

北村市長(左)



8人が「藤枝茶品質向上対策事業」で栽培に取り組み。  
生産者の岡田恭典さん(61)は、「3年間継続したことで求めている茶になった。香りとかくがあるの、多くのの人にたくさん飲んでほしい」と話した。



新しい新茶をいただき感謝している。素晴らしい特産品であることをもっと多くの人に認知されるようPRしたい」と話した。

コストの高止まりによる先行き不透明感などの影響もあり、相場は前年・前回ともに下げとなったが、牛の発育状況や血統構成などにより、取引価格に大きな幅が出る結果となった」と振り返った。

新茶を手渡す山田理事長(左)と受け取る草地球市長

故郷赤とん早春仰げば

川の流れのよ  
見上げてごらん夜

栄さんは、セロリやブローリーなどを栽培し、同店米を出荷する。他の出荷の会話で、畑に植えられ米の姿を知らない消費者のことを知り、今回、初取り組んだ。展示を通じて農業に触れ、野菜の深めてもらい、より広域農業の魅力を伝える。仕は農作物が1株植えら大ききの鉢で展示する同製さんは「展示品の拡大する計画も持っている話す。物流パレットや買材などを活用して「ミを作る構想だ。隣の幼稚園や保育園と協食農教育の観点と保護の取り組み周知による集なげる考え。店の塩谷昌英店長は「店を利用して食農教育の取みができ、来店客からは農産物の畑の姿を店頭ることができ買物に楽しがプラスできる企画」と(静岡・ふじ伊豆)

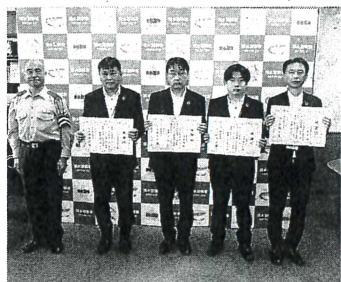
## 各地で詐欺防ぎ表彰

### 2支店で阻止

静岡・J Aしみず興津支店と高部支店

静岡県の清水警察署は5月中旬、静岡市清水区の同署でJ Aしみず興津支店と高部支店に特殊詐欺を未然に防いだとして、感謝状を贈呈した。

同署によると3月下旬



感謝状を受け取る両支店の関係者

と4月上旬に特殊詐欺とみられる案件があった。特殊詐欺の手口は2件とも同じで、役所職員を名乗る男が「医療費の還付

金があるので、取引のある金融機関に出向いてほしい」と告げた。

電話を受けた住民がそれぞれの支店を訪れ、対応した職員が不審に思い「詐欺事件ではないか」と来店客を説得。警察に連絡し、詐欺だと分かり被害を未然に防ぐことができた。

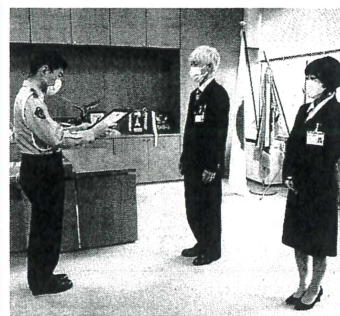
高部支店の小林亘支店長は「同様の詐欺事件は増加している。今後も十分注意したい」と気を引き締めた。

(静岡・しみず)

### 声かけお手柄

三重・J A伊勢志摩支店

三重県のJ A伊勢志摩支店は5月中旬、職員が還付金詐欺による利用者の被害を防いだことで、鳥羽警察署から感謝状が贈られた。同警察署で行



国枝署長(左)から感謝状を手渡される副支店長

われた贈呈式で、国枝正嗣署長が同支店の高瀬浩行副支店長と窓口担当職員に、感謝状を手渡した。

店舗ATMに来店した利用者が電話をしながら操作するところを窓口職員が不審に思って声をかけ、詐欺が発覚。警察に通報し、被害防止につながった。

高瀬副支店長は「仕事の一環で当然の事をしただけ。これからも声かけなど積極的に行い、詐欺防止に努めたい」と話した。

(三重・伊勢)

## いつも心にふるさとをいつも心に音楽

なつかしい故郷や旧友が  
名曲と共に甦ります

かつてオルガンの前で、先生の伴奏に  
合わせて旧友たちと歌った  
唱歌や抒情歌、そして時代を彩った  
歌謡曲100曲を厳選。

教室や校庭でみんなと歌うことが

楽しかったあの頃、なつかしい光景が甦り、  
あたかもタイムトンネルを  
くぐったかのような  
気持ちにさせられます。

野ばら  
アニー一回一りー



故郷  
赤とん  
早春  
仰げば

川の流れのよ  
見上げてごらん夜